



鹿児島県印刷工業組合
創立50周年記念式典



平成18年1月13日
城山観光ホテル





創立50周年記念式典・祝賀会

次 第

進行 明 利 明 弘
司 会 春 田 尚 子

《記念式典》16:00～

開 式

国 歌 斉 唱

祝典によせて

オーボエ/片倉聖 ピアノ/大久保美紀

式 辞

理 事 長 柳 正 保

来賓紹介

来賓祝辞 鹿児島県中小企業団体中央会会長 玉 利 半 三 様

全印工連九州地区印刷協議会会長 古 賀 健 一 様

記念事業目録贈呈

表彰状贈呈

感謝状贈呈

祝電披露

閉 式

《祝賀会》17:00～ 兼・第28回印刷年始会

オープニング・パフォーマンス

ジュンコ・ジャズダンスカンパニー

開宴あいさつ 理 事 長

柳 正 保

来賓祝辞 鹿児島市長

森 博 幸 様

乾 杯 鹿児島県議会議員・組合顧問

黒 田 清 信 様

新規加入組合員紹介

アトラクション

イングリッシュホルン/片倉聖 ピアノ/大久保美紀

中 締 め 鹿児島県議会議員・組合顧問

増 留 貴 朗 様

閉 宴

【お願い】乾杯のあと15分ほど、席をお立ちにならないようお願いします。

CONTENTS ※敬称略

●式 辞3
鹿児島県印刷工業組合理事長	柳 正 保
●祝 辞4
鹿児島県知事	伊 藤 祐 一 郎
鹿児島市長	森 博 幸
鹿児島県中小企業団体中央会会長	玉 利 半 三
全日本印刷工業組合連合会会長	浅 野 健
全印工連九州地区印刷協議会会長	古 賀 健 一
●記念事業10
●祝典によせて～奏者プロフィール～10
●表彰者紹介11
●歴代理事長プロフィール12
●組合のあゆみ13
●組合NEWS15
●出席者名簿17
●ジュンコ・ジャズダンスカンパニー紹介22



ご挨拶

式典によせて

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎えた本日、多くの皆さまにご臨席を賜り、こうして50周年の記念式典を挙げていくことは、組合員一同、たいへん嬉しく大きな喜びでございます。

当工組は、前身であります鹿児島県印刷工業調整組合を改組して現在に至っております。4年で1歳、50年では12.5歳のドッグ・イヤーならぬ人間イヤーでは、お蔭さまで折り返し点を通越することが出来ました。これも偏に、関係行政機関をはじめ、県中小企業団体中央会、全日本印刷工業組合連合会ほかのご指導、関連資・機材業界のご協力の賜物であり、心から感謝を申し上げます。組合員、歴代各役員、業界先達の永年のご尽力に対しましても深甚の謝意を表す次第でございます。

さて、私ども印刷産業は一大変革期の中に置かれ、大きな転換に迫られております。デジタル化への投資や対応を余儀なくされる中、中小企業近代化促進法の廃止により、一層の自助努力や自己責任が求められるなど、経営環境には極めて厳しいものが待ち構えております。

こうした中、産業革命に等しいデジタル・ビッグバンでありますITの進展は、私どもの取り込みようによっては、大きな期待や展開が可能であり、極めて明るい材料に転換できます。この式典を契機に、新たな気概と情熱をもって、組合員一同果敢に挑戦し、業界に課せられた社会的な使命を全うして参る所存でございます。

本日は、公私ともご多用な中、ご臨席を賜りまして誠に有難うございます。今後とも、なにとぞ倍旧のご指導、お励ましを賜りますようお願いを申し上げまして、新年のご挨拶と、50周年を迎えさせて頂いた御礼とさせていただきます。

印刷文化史の懐ふところに抱かれて

羅針盤、火薬とともに活版印刷が世界の三大発明であります。

なかでも印刷が人類の文化発展に寄与した役割は計り知れないものがございます。国内の印刷発達史では、長崎の本木昌造が活版印刷術の創始者です。そして、本木活字をさかのぼること数百年前、一大印刷文化圏が九州一帯に展開されていた記録もございます。

当地でも薩摩藩の時代に、磯一帯は一大先進工業団地、今でいうテクノ・リサーチ・パークが展開されておりました。その中で、電信や写真、金属活字は、この時代のマルチメディア、IT、インターネットの先駆けであります。私どもはこうした恵まれた印刷文化の歴史に抱かれて本日を迎えております。

記念誌上梓と受賞

創立40年以降につきましては、記念して企画された記念誌刊行事業が当工組にとりましては大きな事業であり、上梓した「かごしま印刷史」の受賞はことさらに喜びでした。著者高柳毅氏が第29回南日本出版文化賞を受賞されたのであります。業界団体史の枠を越え、526ページ、560年に及ぶ「薩摩の印刷史」としての広範な視野が評価され、力作揃

いの応募38点から選ばれました。この賞は「地域文化向上に尽くした図書」に贈られますが、時には該当なしの回もある權威の高い賞です。この受賞を好機ととらえ、地域社会に「印刷ここにあり」をアピール申しあげたく、業界外の各界各層の方々にも受賞を祝って頂くほか、「薩摩の印刷文化」と題した座談会を南日本新聞1ページ全面に掲載、40万読者にも郷土の印刷文化をお伝えさせて頂きました。

当工組にまとまった記録がないことから、刊行は現役世代の責務として発起、資料のみならず刊行費用も皆無からの出発でした。全組合員に組合費の半月分を5年先まで負担頂くという前代未聞で無謀とも言える出版計画でした。

取材・執筆が進むに連れ、薩摩の印刷文化が国内有数の奥深さであることが判明、当初の誌名案「組合40年記念誌」を「かごしま印刷史」に改題、団体史の性格を持たせつつ、郷土と印刷とのかかわりを網羅した学術文献書にまとめられそうだと、との期待が膨らみました。こうした記録誌を、後世や地域社会に送り出したことは望外の喜びであります。

団体事務局

組合活動の中で、事務局が果たす役割には極めて重要なものがあります。

役員が任期2年で交替する中であって、組合事務局には生き字引的な役割も求められます。業界発展への情熱が強く、次代を担う若手印刷人の育成意欲があり、事務処理機能の合理化にも積極的でなければなりません。

幸い当工組は人を得ました。実業経験を生かし、IT武装による事務合理化や経費削減、組合員への人事・労務の経営相談や情報提供、研修・講習会準備や各種事業導入を積極的に取り組んでいます。女性職員も全国47印刷工組で最年少、各種研修会の司会進行を務めるなど、組合のモダンナとして活躍しております。当工組は有難い状況に置かれて本日に至っておりますことを申し添えます。

情報の交差点

国は各種中小企業業界を団体としては支援せず、新規分野進出や、グループ化事業に支援することとなりました。現代の行政姿勢としては正しいでしょう。しかしながら組合なら出来ること、一人では出来ないことが数多くあります。ワン・フォー・オール、オール・フォー・ワンです。官公庁への請願行動や、研修会もオール・フォー・ワンです。

組合を大いにご活用ください。

平成18年1月13日

鹿児島県印刷工業組合
第八代理事長 柳 正保



祝辞



鹿児島県知事
伊藤 祐一郎



平成18年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

鹿児島県印刷工業組合の創立50周年記念式典が、皆様方多数御参集のもと盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

貴組合におかれましては、昭和30年の創立以来、半世紀の長きにわたり組合員企業の経営革新をはじめ、教育・技術・マーケティング、労務・環境等への対策の推進などに積極的に取り組まれ、県内印刷業界の振興・発展に御尽力いただいておりますことに対し、深く敬意を表します。

また、皆様には、かねてから県政の推進に多大な御支援・御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、今日我が国は今、少子・高齢社会の到来、国と地方の厳しい財政状況など多くの課題に直面し、社会の各方面において大きな変革が求められております。

また、本格的な地域間競争の時代を迎え、各地域においても、時代を先取りした政策や行政の展開、国内外への情報の発信など様々な取組が求められております。

さらに、県下の市町村数は、合併の進展により、本年4月からは従来のほぼ半分の49となるなど、地方行政の枠組みも大きく変わろうとしております。

このような中、激しい地域間競争を勝ち抜いていくには、鹿児島が全国に誇る農林水産業の更なる振興や、鹿児島の自然・食・文化を一体とした観光振興などに努めるとともに、高速交通ネットワークなど必要な社会資本整備に積極的に取り組み、県土全体の浮揚・発展を図っていく必要があると考えております。

併せて、生活先進県として、教育、福祉、医療、防災など諸制度の充実を図り、県民の皆様が、本県が有する多様で美しい自然環境、個性ある歴史・文化の中で、安心して暮らせる県土づくりに努めてまいりたいと思います。

また、昨年3月に策定した「県政刷新大綱」に基づき、引き続き、持続可能な行財政基盤の構築に向けた取組を着実に進めるとともに、市町村やNPO等と十分に連携を取りながら「共生・協働による活力ある地域社会づくり」への新たな取組を積極的に促進していくこととしております。

これからの時代や環境が大きく変化する中で、鹿児島に新しい風が起る可能性を信じ、今年も「知事と語る会」をはじめ様々な機会を通じて、県民の皆様のお話や提言を直接伺いながら、力を合わせ、「力みなぎる・かごしま」の実現に向けて全力を尽くしてまいりますので、県政の改革に御支援・御協力くださるようお願い申し上げます。

貴組合におかれましては、印刷業に情報通信業とサービス業の側面を併せ持った業種への進化が求められるなど、印刷産業を取り巻く環境が大きく変化する中で、諸事業を通じて積極的に新たな課題に取り組んでおられますが、創立50周年を契機に、更にお互いの力を結集され、印刷・情報産業の基盤確立と本県経済を支える原動力になられることを期待しております。

終わりに、鹿児島県印刷工業組合並びに組合員各企業のますますの御発展と皆様の御健勝・御活躍を心からお祈り申し上げます。

鹿児島市長
森 博幸



平成18年の輝かしい新春を迎え、心からお慶び申し上げますとともに、このたび、鹿児島県印刷工業組合が創立50周年を迎えられ、記念式典が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

皆様方には、かねてから本市政に対し、ご理解とご協力を賜っておりますことに深く敬意と感謝申し上げます。

貴組合におかれましては、昭和30年に前身となる鹿児島県印刷工業調整組合の創立以来、半世紀もの永きにわたり、組合員や業界発展のため、経営改善や印刷技術の近代化等に取り組まれ、その使命を十二分に果たしてこられました。

これもひとえに、歴代の役員の方々をはじめ、組合員の皆様の情熱とたゆまぬご努力によるものと、深く敬意を表します。

さて、景気は回復基調にあるものの、国・地方を通じる厳しい財政状況をはじめ、かつて経験したことのない人口減少社会の到来や急速な少子高齢化など、わが国は多くの課題に直面しております。また、高度情報化や国際化の急速な進展に伴い、印刷情報産業を取り巻く状況も大きく変化してきております。

このような中、印刷業界におかれましても大きな変革が求められており、印刷業界のさらなる発展のため、貴組合の役割はますます重要になってくるものと存じます。

皆様方には、今後とも鹿児島の印刷業の中心的存在として業界を力強く牽引していただきますことをご期待申し上げます。

本市におきましては、本年も市民の皆さんとのパートナーシップを大切に「市民が主役の鹿児島市の実現」という私の基本理念に基づき、市民の皆様が心身ともに健康で安心して暮らせるよう市民福祉の向上に努め、「熱い、明るい、あったかい鹿児島」のさらなる推進を図ってまいりたいと考えておりますので、皆様方のお力添えを賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

終わりに、鹿児島県印刷工業組合が、創立50周年というこの輝かしい節目を契機に、さらに大きく飛躍されますとともに、新しい年が組合員の皆様にとりまして、素晴らしい年であることを心からお祈り申し上げまして、お祝いのことばといたします。



祝辞



鹿児島県中小企業団体中央会
会長 玉利 半三



新たな半世紀に向け、 組合員企業の経営安定化実現と一層の飛躍を

平成18年の初春を迎え、鹿児島県印刷工業組合の創立50周年記念式典並びに印刷年始会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

貴組合は、本県印刷業界の振興発展を通じて地域経済に大きく寄与されていることに、深く敬意を表します。また、昨年9月に組合創立50周年を迎えられましたことをお祝い申し上げます。併せて、日頃より中央会の事業運営に格別のご支援、ご協力を賜っておりますことに厚く感謝申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、紀宮様のご結婚、多くの入場者で賑わった愛知万博の成功など明るいニュースも多く、地球温暖化対策として国を挙げて実施したクールビズは大きな経済波及効果をもたらしました。しかし一方では、アスベスト問題、耐震強度偽造問題等の社会を揺るがす事件・事故が多く発生しました。県内におきましては、市町村合併で新市町の誕生により活気溢れる中、昨年に引き続き焼酎ブームや九州新幹線開業効果など、厳しさの中にも明るさが見られる一年でありました。

このような中、日本の景気は原油高に伴い先行き不安があるものの、企業部門の過剰債務・雇用が解消されつつあり、労働市場も徐々に需給が改善しています。さらに金融市場におきましても、緩やかではありますが回復に向っております。

本県におきましては、景気回復の実感は薄く、また国による地方向けの補助金削減により、中小企業を取り巻く環境は依然不安定な状況にあります。

貴印刷業界に目を転じますと、長引くデフレ経済の影響やITの普及により、低価格受注の傾向が強まるなど大変厳しい経営環境が続いておりますが、収益モデルの構築を足元から見直し、変化する社会環境に対応するため、業態変革推進プラン2008計画を核に積極的に諸事業を展開されておられますので、必ずや「新たな陽ざし」を見い出せるものと思っております。

中央会といたしましても、我が国経済の原動力を担っている中小企業の経営安定化と活性化を実現するために、今後とも中小企業連携組織への一層の支援に努めてまいります。

終わりに、本年が貴組合にとりまして多くの実りある年となりますよう、さらには新たな半世紀に向け、大きな飛躍の年となりますようご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



全日本印刷工業組合連合会
会長 浅野 健



祝辞と新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

輝かしい新春を期しまして、鹿児島県印刷工業組合におかれましては、創立50周年式典を挙行なさいますことは誠に喜ばしく、慶賀に存ずる次第でございます。

日ごろから、当会の事業運営に格別のご支援、ご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げますとともに、よろしくご指導賜りますようお願い申し上げます。

全印工連も昨年10月に、全日本印刷文化典新潟大会ならびに全印工連創立50周年記念式典を開催し、併せて記念誌「全印工連の50年」を発刊いたしました。ご支援をいただきました会員、組合員の皆様、関係業界の皆様から感謝を申し上げます。

さて、わが国の景気は踊り場を脱却し緩やかに回復しているとされ、堅調な設備投資や個人消費拡大への期待感などから、原油価格の動向など懸念材料はあるもの、本年も引き続き景気は回復軌道を持続し、デフレ圧力は徐々に和らいでいくといわれています。

しかし、踊り場を脱したとはいえ、中小企業や地域経済における格差や偏りもみられ、私ども中小印刷業界にあっては、採算を無視した低価格競争や資材価格の値上がり、個人情報保護対策、デジタル化対応、環境保全への取組みなど多くの課題を抱え、総じて景気回復の実感は乏しく、厳しい事態のまま推移をいたしました。

一方で、景気低迷といわれ続けた10数年の間にも、日本の経済社会は大きく変わりました。国の構造改革の拡大とも相まって、環境変化はさらに加速していくものと思われまます。

このため、全印工連は「業態変革推進プラン-全印工連2008計画」を引き続き推進し、新しい環境へのチャレンジを支援してまいります。

業態変革推進プランは現在、第2ステージを迎えたところですが、キーワードは“原点回帰”です。そのためのツールとして“業態変革7keys”を提案し、7つの鍵による65項目のチェックポイントを準備いたしました。足元の印刷を強化し、生産性・収益性を高めて、業務や事業領域の拡大などの、次のステップに備えるためです。

環境変化を正しく認識し、企業の在り様を見直し、お客様のために、自らの意思でビジネススタイルを変えていく。そして必要とされる企業、産業になるために、全国の仲間とともに勇気を持って変革に立ち向かい、前進する年でありたいと願っています。

最後になりましたが、鹿児島工組皆様の一層のご健勝と企業のご繁栄を祈念申し上げ、創立50周年の祝意とともに、新年のご挨拶といたします。

祝辞



九州地区印刷協議会
会長 古賀 健一



本日は、鹿児島県印刷工業組合創立50周年記念式典が、盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。また、日頃より九州地区印刷協議会の運営につきましては、格別のご支援ご協力を賜っておりますこと、この席を借りまして御礼申し上げます。

さて、貴組合は昭和30年9月に創立され、50周年という大きな節目を迎えられました。

昭和30年は、日本経済が戦後の復興期を脱して、高度成長期に移行しつつある時期でもあり、経済の自立、産業の合理化を目指すため、わが国の経済発展の担い手である中小企業の経済的安定が強く求められた時期でもありました。

こうした時期に設立された貴組合は、今日まで数え切れない試練や幾多の困難を乗り越えて県下で唯一業界を代表する組織として発展されてまいりました。これも柳理事長始め、歴代の理事長、役員並びに組合員皆様方の結束のたまものと心より敬意を表する次第であります。

景気も緩やかに回復しているといわれておりますが、九州地区の業界にとりましては、まだまだ実感として好況感とは程遠く、極めて厳しい状況が続いております。

このような中で、九州地区でも大きな課題となっております官公需の問題につきましては、福岡県工組が入札制度の改善に大きな成果をあげております。この問題に取り組んで強く感じたことは、組合員・関連業界皆様方の後ろ盾があって大きな力を発揮できるということにあります。九州には沖縄県も含めて8県の工業組合がございます。その力を結集すれば、さらに大きな力を発揮でき、業界に山積する課題に立ち向かうことができると確信いたします。九州地区印刷協議会といたしましても、各県工組一致協力を通じた活動を行って参りたいと考えておりますので、ぜひとも組合事業に積極的にご参加いただきますようお願い申し上げます。この50周年を期に組合員皆様方の英知と力をより一層集結され、さらなる飛躍と発展をされることを期待しております。

最後になりましたが、鹿児島県印刷工業組合のますますのご発展と組合員企業の皆様方のご隆盛をご祈念申し上げます。



創立50周年記念事業

印刷文化財保存事業



▲木箱に収納された木村嘉平関係資料(尚古集成館提供)

鹿児島市磯、尚古集成館にはさまざまな印刷文化財が保存されています。これらの貴重な文化財に組合創立50周年を記念し、保存費用のほんの一部ですが、ご支援を申しあげます。薩摩藩の時代に、磯一帯は一大先進工業団地、今でいうテクノロジー・パークが展開されておりました。その中でも電信や写真術、金属活字は、まさに「マルチメディア」や「IT」、「インターネット」の先駆けであったと申せます。

尚古集成館所蔵の印刷文化財は、日本一早く造られた金属活字一式として、平成10年に重要文化財に指定された「木村嘉平関係資料」(写真)も著名です。出版物も数多く、文明10(1478)年と延徳4(1492)年に刊行された「大学章句」ほか、地方の出版事業としては日本でも古い部類に入ります。薩摩藩が出版した藩版は30種類以上あります。ほかにも写真文化財など、各種指定文化財が所蔵されています。

これらの貴重な文化財は他に例が少なく、地元印刷業界にとっての大きな誇りです。

祝典によせて

愛の賛歌
星に願いを



オーボエ&イングリッシュホルン
片倉 聖

桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業、同研究科修了。
04年まで桐朋学園大学、及び同短期大学、管楽器嘱託演奏員を務める。在学中より、東京都交響楽団、東京フィル、宝塚歌劇団、など国内主要オーケストラに多数客演。
サイトウキネンフェスティバル(99')小沢征爾指揮「若い音楽家の室内楽」に出演、イタリア、ミラノスカラ座オペラ日本公演(04')にパンダオケで出演。
98年より、元オルケスタ・デ・ラ・ルスの中路英明氏プロデュースによる、国内のジャズ・ポップスミュージシャンによる「OEDO ウインドオーケストラ」に参加。ライブアルバムVol.1~4リリース。
木管五重奏「polownia」「T-winds」メンバーとして、東京、長崎にてリサイタル開催。
これまでに、オーボエを本間正史(東京都交響楽団主席)、真辺省至の各氏、呼吸法・オーケストラスタディを鈴木清三、宮本文昭、蛸崎耕三の各氏、室内楽を浅野高瑛、中川良平の各氏に師事。
現在、鹿児島国際大学短期大学音楽科、鹿児島県立松陽高等学校、非常勤講師。みやまコンセルミニコンサート協力演奏家。



ピアノ
大久保 美紀

松陽高等学校音楽コース(ピアノ専攻)卒業
鹿児島短期大学音楽科ピアノコース卒業。同専攻科修了
第9回・11回・12回南日本ジュニアピアノコンクール入選。
第16回・17回鹿児島県高等学校音楽コンクール(ピアノ部門)金賞。
第44回 南日本音楽コンクールピアノ部門入選。
松陽高等学校創立10周年記念演奏会ピアノソロ出演。
第28回鹿児島短期大学音楽科卒業演奏会・修了演奏会出演。
第14回同短期大学定期演奏会出演。
第14回山形屋音楽祭・長島美術館ミュージアムコンサート出演。
1998年みやまフレッシュコンサートピアノ伴奏出演。
2000年志垣純夫氏とピアノDUOリサイタルに出演。
鹿児島短期大学メモリアルコンサート出演。
第1回・2回エテルニーテ・ヴェール演奏会出演。
中村レディースクリニックマタニティコンサート出演。
福元篤子・南歌織・志垣都美子・志垣純夫の各氏に師事。
現在、ピアノ講師及び鹿児島ロータリークラブ専属ピアニスト。

創立50周年記念表彰

◎組合功労者特別表彰



なかたに よしのぶ
中谷 良信

大正11年2月1日鹿児島市生まれ。第一印刷株式会社代表取締役社長。県印刷工業組合理事。【団体歴】昭和30年12月から県印刷工業調整組合専務理事。昭和33年県印刷工業組合に改組されるも引き続き専務理事職を継続。現在に至るまで通算、連続47年の永きにわたり業界活動に貢献。昭和40年副理事長就任。昭和57年、

第6代理事長に就任し4期8年の間組合を統率。現在も理事として後進を指導。【表彰歴】(勲五等瑞宝章受章ほか、別掲)



はましま しげのり
濱島 重徳

大正12年3月25日鹿児島市生まれ。浜島印刷株式会社代表取締役社長。県印刷工業組合理事。【団体歴】昭和35年組合改組3年目にして監事就任。現在に至るまで連続45年の永きにわたり組合活動に専念。昭和37年専務理事、昭和43年理事長代行兼副理事長。昭和45年から昭和51年から副理事長2期4年。平成2年理事長

就任。4期8年の間組合を指導。理事長時代には30年来の懸案事項、県営印刷局廃止運動で当局の廃止方針を引き出し、終止符を打つ。【表彰歴】(勲五等瑞宝章受章ほか、別掲)

◎組合功労者表彰



みやし たもつ
宮司 保

昭和8年11月27日川内市生まれ。株式会社オフセット代表取締役会長。県印刷工業組合副理事長。【団体歴】昭和59年鹿児島県印刷工業組合理事就任。平成4年鹿児島県印刷工業組合副理事長(兼川薩支部長)就任。現在に至る。平成7年川内商工会議所副会長就任。現在に至る。平成11年川内市体育協会会長就任。現在に至る。【表彰歴】平成6年全国日本印刷工業組合連合会組合功労者表彰/平成6年鹿児島県印刷工業組合組合功労者表彰/平成9年鹿児島県中小企業団体中央会組合功労者表彰



すぎもと しげいち
杉本 圭一

昭和6年2月16日川内市生まれ。川内印刷株式会社代表取締役会長。県印刷工業組合理事。【団体歴】昭和57年鹿児島県印刷工業組合副理事長(兼川薩支部長)就任。平成4年鹿児島県印刷工業組合理事就任。現在に至る。昭和60年九州印刷工業厚生年金基金代議員就任。現在に至る。【表彰歴】昭和61年社会保険庁長官表彰/昭和63年社会保険庁長官表彰/平成4年厚生大臣表彰/平成4年全国日本印刷工業組合連合会組合功労者表彰/平成4年鹿児島県印刷工業組合功労者表彰/平成6年厚生大臣表彰/平成8年鹿児島県中小企業団体中央会組合功労者表彰



まえだ としかず
前田 利和

昭和16年8月15日鹿児島市生まれ。県印刷工業組合事務局長。【社歴】昭和35年4月 森永乳業入社、15年間勤務の後、昭和50年4月大阪の製造会社にスカウトされ17年間勤務。平成3年鹿児島市内の製業会社にスカウトされ、6年間勤務後、体調を崩し、治療のため退職。以上、各社での従事業務は経営管理(含電算室)、経理、総務(含む人事・労務)。平成11年7月21日鹿児島県印刷工業組合事務局入局、現在に至る。

◎感謝状

ソフトボール大会世話人



当工組主催ソフトボール大会は32回を数え、会場確保、チーム編成、ルール整備、監督会議の運営などはもちろん、開催準備や後始末に早朝から終了まで大きな負担をお掛けしております。こうしたご尽力、蔭のご苦労によって県内各地、遠くは北部九州から600名内外が参集した大会がスムーズに運営され、組合員並びに関連業界相互の親睦と健康増進に大きく貢献されております。

鹿児島市支部、新生会



鹿児島市支部新生会の皆さんは、例年、自発的なボランティア精神で、組合会館の大掃除や台風の後片付けを真夏の暑い中、汗にまみれて行っておられます。組合を愛する敬謙な行為であり、この活動に深く感謝申しあげ、組合員の模範として賞賛するものです。

歴代理事長プロフィール Profile



初代理事長(県印刷工業調整組合) 昭和30年12月~31年4月(5カ月)

馬場 泰蔵氏

明治37年1月20日鹿児島市生まれ。昭和22年8月文進社印刷株式会社代表取締役社長就任。【団体歴】昭和25年4月~、県印刷工業調整組合理事。昭和29年4月~、県印刷工業調整組合理事。昭和30年12月~、県印刷工業調整組合理事。昭和45年4月~、県印刷工業調整組合顧問。【表彰歴】昭和15年4月、支那事変行賞により勲六等旭日単光章受章。昭和20年8月、任陸軍大尉、同年9月1日付、正七位に叙せらる。昭和47年4月、黄綬褒章受章。昭和47年5月、全印工連顕彰。昭和52年11月、勲五等瑞宝章受章。昭和60年11月25日逝去。



第二・四代理事長 昭和31年4月~36年5月(5年) 昭和39年6月~47年5月(8年)

淵上 晋氏

明治40年1月12日串木野市生まれ。昭和23年9月淵上印刷株式会社代表取締役社長就任。【団体歴】昭和22年5月~、鹿児島印刷協同組合理事。昭和27年5月~、県印刷工業調整組合副理事長。昭和31年4月~、県印刷工業調整組合理事。昭和33年8月~、40年6月~、県印刷工業調整組合理事。昭和43年5月~、鹿児島印刷工業団地協同組合理事。昭和35年5月~、41年5月~、全印工連理事、のち常務理事。昭和33年5月~、43年5月~、県中小企業団体中央会理事、のち常任理事。【表彰歴】昭和45年5月、県中小企業団体中央会組合功労者表彰。昭和48年5月、全印工連表彰。昭和52年11月、勲五等瑞宝章受章。昭和53年9月28日逝去。



第三代理事長 昭和36年5月~39年5月(3年)

榊 利徳氏

明治33年4月15日開聞町生まれ。昭和22年3月、企業組合榊印刷所を創業。【略歴】陸士34期。昭和7年、中隊長として満州、熱河作戦に参加。支那事変では混成第十二旅団参謀、昭和17年、第五十一師団作戦参謀として広東からガダルカナル島に駆逐艦で向かう。上陸直前、米艦隊との戦闘で引き返し、ニューギニアのラバウルへ派出。マリアに悩み、陸士教官として昭和17年8月帰国。終戦直前は歩兵第四百二十四連隊長として薩摩半島の防衛にあたる。四十五連隊長(中佐)で終戦。昭和36年5月~39年5月、県印刷工業調整組合理事。昭和58年1月12日、千葉市にて逝去。



第五代理事長 昭和47年5月~57年5月(10年)

二宮 桂一郎氏

大正6年5月1日ソウル生まれ。昭和26年5月1日進印刷株式会社代表取締役社長就任。昭和62年5月1日進印刷株式会社代表取締役会長就任。【団体歴】昭和30年12月~、県印刷工業調整組合理事。昭和47年6月~、県印刷工業調整組合理事。昭和47年5月~、全印工連理事、常務理事。昭和43年5月~、鹿児島印刷工業団地協同組合副理事長。昭和52年6月~、九州地区印刷協議会副会長。昭和47年6月~、県中小企業団体中央会理事。【表彰歴】昭和43年10月、全印工連表彰。昭和51年5月、県中小企業団体中央会組合功労者表彰。昭和55年10月、中小企業庁長官印刷業界功労者表彰。昭和56年4月、中小企業功労により藍綬褒章受章。昭和63年4月、勲五等双光旭日章受章。平成6年5月1日逝去。



第六代理事長 昭和57年6月~平成2年5月(8年)

中谷 良信氏

大正11年2月1日鹿児島市生まれ。昭和25年3月第一印刷合資会社代表社員就任。県印刷工業調整組合理事。【団体歴】昭和30年12月~、県印刷工業調整組合専務理事。昭和33年8月~、県印刷工業調整組合専務理事。昭和39年6月~、県印刷工業調整組合副理事長。昭和57年6月~、県印刷工業調整組合理事。昭和57年6月~、全印工連理事。昭和58年5月~、県中小企業団体中央会理事、のち常任理事。昭和48年5月~、鹿児島印刷工業団地協同組合理事。昭和57年7月~、九州地区印刷協議会理事。【表彰歴】昭和55年5月、県中小企業団体中央会永年組合功労者表彰。昭和56年5月、全印工連組合功労者表彰。昭和62年11月、中小企業功労により藍綬褒章受章。平成4年11月、勲五等瑞宝章受章。



第七代理事長 平成2年6月~平成10年5月(8年)

濱島 重徳氏

大正12年3月25日鹿児島市生まれ。昭和34年1月、浜島印刷株式会社代表取締役社長就任。県印刷工業調整組合理事。【団体歴】昭和35年6月~、県印刷工業調整組合監事。昭和43年6月~、県印刷工業調整組合副理事長兼理事長代行。平成2年6月~、県印刷工業調整組合理事。昭和57年6月~、鹿児島印刷工業団地協同組合理事。平成2年6月~、全印工連理事。平成2年5月~、県中小企業団体中央会理事、のち常任理事。平成5年6月~、九州地区印刷協議会副会長。【表彰歴】昭和55年5月、県中小企業団体中央会功労者表彰。昭和56年5月、全印工連組合功労者表彰。昭和60年10月、九州通産局長組合功労者表彰。平成2年9月、中小企業団体九州大会組合功労者表彰。平成6年9月、中小企業団体組織法施行35周年通産大臣表彰。平成8年11月、勲五等瑞宝章受章。

Kapia History

鹿児島県印刷工業組合のあゆみ



10周年記念式典で挨拶する
瀬上晋理事長と式典表彰の方々
(昭和43年)



創立40周年記念式典(平成11年9月)



- 昭和30年12月1日** 鹿児島県印刷工業調整組合創立。中小企業団体の組織に関する法律施行を受け、昭和33年8月8日、鹿児島県印刷工業組合に改組し、現在に至る。
- 昭和39年4月** 中小企業近代化促進法による構造改善事業開始。昭和40年代には全印工連主導による「社会に奉仕する印刷セール」事業を展開し、業界として社会還元を行った。
- 昭和43年10月20日** 山下町の鹿児島県市町村自治会館にて、明治百年の記念すべき日に創立10周年記念式典を挙げる。
- 昭和44年1月** 「活字よさようなら コールドタイプよこんにちは」のスローガンのもと、業界団体主導の近代化が加速された。
- 昭和49年12月** 第一次オイルショックによる用紙、インキ、版材などの印刷資材不足が業界に打撃を与え、組合は数次にわたる決起大会の開催や経営改善努力に奔走。30年来の懸案であった県営印刷局廃止運動では、街頭署名活動、意見広告掲載、決起大会、陳情攻勢などを行い、当局の理解・配慮により廃止が決定され、終止符が打たれた。バブル経済崩壊とともに、年5次にわたる用紙価格高騰に対抗、値上げ阻止運動などを展開した。
- 平成8年** 30年来の懸案であった県営印刷局廃止運動では、街頭署名活動、意見広告掲載、決起大会、陳情攻勢などを行い、当局の理解・配慮により廃止が決定され、終止符が打たれた。バブル経済崩壊とともに、年5次にわたる用紙価格高騰に対抗、値上げ阻止運動などを展開した。
- 平成11年9月11日** 新装なった鴨池新町の鹿児島県市町村自治会館にて、創立40周年記念式典を挙げる。祝賀会を行った。記念講演会、印刷文化財保存、40周年記念誌刊行を期す3事業を記念とした。

創立40周年以降の主な動き

- 平成12年4月** 40周年記念事業のうち、組合記念誌刊行計画が理事会にて承認される。
- 平成11年8月～** 記念誌編集作業進む。内容は学術文献化を指向。
- 平成15年1月12日** 赤崎義則鹿児島市長ほかをお迎えし、「かごしま印刷史」出版祝賀会を兼ねた年始会をリパティクラブで開催。
- 平成15年5月** 「かごしま印刷史」、地域社会の発展と地方文化の向上に尽くした図書に贈られる南日本出版文化賞受賞決定。
- 平成15年9月3日** 鹿児島大学永田行博学長ほか、各界各層の方々をお迎えし、高柳毅著「かごしま印刷史」南日本出版文化賞受賞を祝う会、城山観光ホテルにて開催。
- 平成13年度～** 全基連の指導を受け、職場の安全衛生面の底上げを狙いとした3カ年事業、「たんぼぼ計画」に参画、3カ年にわたる事業を推進した。
- 平成16年度～** 雇用・能力開発機構の指導を受け、3カ年の「中小企業人材確保推進事業」を実施。この事業により、印刷営業士47名誕生など、多大な成果。
- 平成15年度** 全基連の指導を受け、長期(L)休暇制度基盤整備事業を実施。
- 平成17年3月** 九州地区印刷協議会開催ホスト引き受け。福岡工組から同県庁の最低制限価格制度導入決定が報告される。高校サッカー単独日本一を達成した鹿児島実業高校松澤総監督の特別講演も行われた。
- 平成17年9月** ゴルフ同好会が組合主催に昇格し、50回を記念して人吉市で開催。
- 平成17年7月** 地域印刷業界による「鹿児島県印刷産業政治連盟」を設立、県選挙管理委員会に届け出。
- 平成17年11月** 鹿児島県における印刷物調達の契約方式改善について、知事宛陳情書を出納長に提出。
- 平成17年12月** 県印刷産業政治連盟、第一回総会開催。事業計画案を承認のほか、役員を選任。地域印刷業界を挙げた体制確立。



石油バニックで総決起大会(昭和49年 祇園之洲、福祉会館)



金丸三郎知事ご臨席の印刷年始会(昭和52年 林田ホテル)



組合受入研修生、ナウル共和国カーリック・アギル君を紹介(昭和59年 城山観光ホテル)



県営印刷局廃止決起大会に230人集結(平成4年 祇園之洲、福祉会館)



8・6水害は業界にも甚大な被害(平成5年8月)



- ### 組合主催事業
- 【左】九州地区印刷協議会をホスト(平成17年3月、城山観光ホテル)
 - 【右】川薩地区経営懇談会(平成17年8月 薩摩川内市、ホテル太陽/バレス)
 - 【下段左】南薩地区経営懇談会(平成17年7月 指宿市、coccoはしむれ)
 - 【下段中】鹿児島市地区経営懇談会(平成16年11月 鹿児島市、サンエールかごしま)
 - 【下】永年勤続従業員表彰式(平成17年5月、ベイサイド・ガーデン)



各種研修事業

▼印刷営業士合格証授与式。47名が見事合格(平成16年11月 城山観光ホテル)



福利厚生事業

- 【左上】ソフトボール大会(平成17年9月 郡山グラウンド)
- 【右上】ボウリング大会(平成17年2月 国際ボウル)
- 【左】50回記念ゴルフ大会(平成17年9月 人吉市)

各種表彰

- 【上】共済事業キャンペーンで当工組が全国表彰を受ける(平成17年10月 新潟市)
- 【下】大久保美幸さん受賞(平成17年7月 ドルフィンポート)

組合概要

【名称】

鹿児島県印刷工業組合

【創立】

昭和30年12月1日 鹿児島県印刷工業調整組合創立。
昭和33年8月8日 鹿児島県印刷工業組合に改組、現在に至る。

【代表者】

理事長 柳 正 保

【組合員数】

106

【事業】

共同購買事業、教育事業、情報提供サービス

【事務局】

鹿児島市西千石町12番31号
TEL 099-222-1839 FAX 099-223-1463
<e-mail> p-office@kapia.jp
<URL> http://www.kapia.jp

History

News ① 新規加入組合員ご紹介

株式会社ヤマガタ鹿児島営業所 所長 井手 琢 磨 氏

News ② 組合ホームページ スタート

創立50周年の節目、創立総会承認日(昭和30年9月3日)に当たる昨年の9月にスタートしました。組合員・関連業界の方々他多数のご利用をお待ちしております。リクルート欄、掲示板等も、どしどしご利用ください。全国の組合員、印刷産業各社・団体の方とも交流できます。アドレスは次のとおりです。 URL <http://www.kapia.jp>

News ③ 官公需の取り組み

鹿児島県における調達契約方式改善についての陳情書を17年11月22日に提出しました。物品購入契約から製造の請負契約へ、それに連動する最低制限価格制度の導入検討を依頼。合わせて、受注後のまる投げ禁止等について、県出納長を訪問し、知事に陳情しました。

News ④ 各種表彰

◎当工組、全印工連共済事業キャンペーン「優秀工組賞」受賞

平成17年10月、新潟市で開催の全印工連全国大会席上、当工組が優秀工組賞を受賞し、益山正義共済事業委員長が、全国の仲間700人が見守る壇上で受賞しました。前回大会での総括賞受賞に引き続き受賞で、各位のご協力に感謝申し上げます。全印工連各種共済は掛け金が安価で保障内容も充実、かつ掛金は経費処理できます。配当も過去10年実績で、30%以上です。

◎岩重昌勝副理事長、全国中小企業団体中央会「組合功労者賞」受賞

平成17年12月、城山観光ホテルでの県中小企業団体中央会50周年式典席上、協業組合ユニカラー理事長としての功績が認められ組合功労者賞を受賞されました。

◎事務局大久保美幸さん、「優秀勤労青少年賞」受賞

平成17年7月24日、ドルフィンポートにて、勤労青少年福祉法に基く鹿児島県青少年の日記念大会において優秀勤労青少年賞を受賞しました。組合員各位のご指導ご協力と、本人の努力が評価されたものです。

News ⑤ 今後の主な行事や話題

◎本朝、南日本新聞第2社会面に掲載

本日の式典にあわせて組合員事業所を紙上紹介しました。優秀な人材確保、業界の社会的地位向上を目的とした人確事業の一環です。

◎第7回ボウリング大会・平成18年2月11日(土) 10:00～ 於 国際ボウル

組合員・関連業界の皆様、家族を含めて参加頂き、すっかり定着しました。日ごろの運動不足を解消し、いい汗を流しましょう!

◎永年勤続従業員表彰式・平成18年5月26日(予定)

共創ネットワーク成功の原点は、良き人材の確保・育成が重要です。組合員事業所従業員へ贈賞しますので、活性化にお役立てください。

◎第33回ソフトボール大会・平成18年9月9日(土)

組合公式行事で最も参加者(含む応援団)の多い大会です。単独・混成チームの仲間と真剣なプレーと楽しいプレーで、秋の一日を満喫し、家族サービスまで欲張りましょう!

尚、今年は中山I.C.近くの「ふれあいスポーツランド」も会場に検討中です。

☆今後の予定(日程判明分)

平成18年1～2月 人材確保事業「学生からみた印刷業界アンケート調査」の集計、分析を行い、2月に配布します。また、平成18年2月には組合広報誌作成配布の予定です。

毎年9月は「印刷の月」で、当工組も多数の行事を計画中です。

最近の主な事業

◎印刷料金積算講習会・・・平成17年7月23日 鹿児島県青少年会館

全国的な価格破壊状況下にあります。組合員自らも勉強し直す必要がある、との観点から開催しました。

◎経営講習会・・・平成17年11月15日

「印刷産業高付加価値化への可能性」。106名参加。城山観光ホテル。鹿児島市「元気の出る中小企業事業」の支援を頂きました。

◎中小企業人材確保推進事業・・・平成16年5月～平成19年3月

独立行政法人雇用・能力開発機構鹿児島統括センターの「労働力の確保及び良好な雇用の創出」事業。優秀な人材の確保と育成を目的に実施。経営講習会、ポスター作成、先進地モデル企業見学、Pマーク取得セミナー、永年勤続表彰、印刷営業セミナー、1月13日付南日本新聞第2社会面に組合員名簿掲載広告等を行っております。

◎たんぼぼ計画^{プラン}・・・平成13年より平成16年3月迄

厚生労働省支援の「団体安全衛生活動支援事業」で32事業所が資格取得・環境測定・事業所診断・空調設備新設等を受けました。

◎長期休暇制度基盤整備事業・・・平成14年7月～平成16年3月迄

厚生労働省支援の「長期休暇(L休暇)の普及にむけて」に取り組み、組合員の福利厚生、労働契約などに関するセミナー開催、ポスター・リーフレット等を作成し配布しました。

☆情報提供中

◎企業情報

「新規開拓・既存情報見直しなどにお役立て頂くため、企業情報の提供サービスを行っております。ご依頼の秘密は厳守します。

◎メール情報

九印協ネットワークで毎週、メール情報を提供しています。

詳細は事務局にお問合せください

<電話>099-222-1839 <ファックス>099-223-1463

<URL><http://www.kapia.jp> <E-mail>p-office@kapia.jp



来賓ご芳名



鹿児島県商工観光労働部部長
原 田 耕 藏 様

鹿児島県商工観光労働部商工団体指導監
岡 田 和 憲 様

鹿児島市長
森 博 幸 様

鹿児島市経済局長
川 原 勤 様

鹿児島市経済局商工観光部参事
畠 幸 市 様

鹿児島県議会議員・県印刷工業組合顧問
黒 田 清 信 様

鹿児島県議会議員・県印刷工業組合顧問
増 留 貴 朗 様

鹿児島県中小企業団体中央会会長
玉 利 半 三 様

鹿児島県中小企業団体中央会事務局長
沖 田 健 一 様

九州地区印刷協議会会長
古 賀 健 一 様

九州地区印刷協議会専務理事
田 平 保 男 様

九州印刷工業厚生年金基金常務理事
米 倉 謙 治 様

商工組合中央金庫鹿児島支店次長
齊 藤 夏 彦 様

中小企業金融公庫鹿児島支店長
大 西 真 一 様

国民生活金融公庫鹿児島支店長
岡 藤 栄 作 様

株式会社南日本新聞社代表取締役社長
永 山 勇 様

株式会社島津興業代表取締役社長
島 津 公 保 様

独立行政法人雇用・能力開発機構鹿児島センター業務課長
植 園 悦 朗 様

独立行政法人雇用・能力開発機構鹿児島センター雇用管理係長
伊 作 一 彦 様

鹿児島県軽印刷協同組合理事
池 水 福 夫 様



特別参加者ご芳名



王子製紙株式会社日南工場執行役員日南工場長
林 秀 明 様

中越バルブ工業株式会社川内工場上席執行役員工場長
中 野 達 男 様

日本紙バルブ商事株式会社九州支店営業一部副部長
佐 藤 純 様

国際紙バルブ商事株式会社九州支店卸商グループ長
佐 伯 修 二 様

株式会社レイメイ藤井鹿児島支店常務取締役鹿児島支店長
真 鍋 秀 機 様

はが紙販株式会社代表取締役社長
伊 藤 政 博 様

児島洋紙株式会社常務取締役
皆 上 豊 治 様

株式会社ふちかみ代表取締役社長
福 田 廣 信 様

東洋インキ九州株式会社代表取締役社長
津 田 勇 様

大日本インキ化学工業株式会社インキ機材事業部事業部長
住 田 和 海 様

サカタインクス株式会社九州支店支店長
三 宅 悟 様

富士フィルムグラフィックシステムズ株式会社九州支店支店長
阿 部 英 幸 様

コダックポリクロームグラフィックス株式会社九州営業部部長
岩 島 正 和 様



関連業界ご芳名



王子製紙株式会社日南工場執行役員日南工場長
林 秀 明 様

王子製紙株式会社日南工場事務部長
池 永 元 昭 様

王子製紙株式会社九州営業支社支社長
清 田 浩 二 様

王子製紙株式会社九州営業支社マネージャー
笠 原 豊 様

日本製紙株式会社九州営業支社課長
古 賀 裕 二 様

日本製紙株式会社九州営業支社課長
橋 本 重 信 様

大王製紙株式会社九州支店支店長代理
黒 川 通 宏 様

大王製紙株式会社鹿児島出張所所長
天 野 裕 介 様

中越バルブ工業株式会社川内工場上席執行役員工場長
中 野 達 男 様

中越バルブ工業株式会社川内工場次長
中 間 泰 様

日本紙バルブ商事株式会社九州支店営業一部副部長
佐 藤 純 様

日本紙バルブ商事株式会社九州支店営業一部担当課長
吉 田 信 一 郎 様

国際紙バルブ商事株式会社九州支店卸商グループ長
佐 伯 修 二 様

株式会社レイメイ藤井鹿児島支店常務取締役鹿児島支店長
真 鍋 秀 機 様

株式会社レイメイ藤井鹿児島支店洋紙部部長
山 橋 泰 彦 様

株式会社レイメイ藤井鹿児島支店販売企画部部長
湯 之 谷 隆 巳 様

株式会社レイメイ藤井鹿児島支店洋紙部課長
前 川 統 里 様

株式会社レイメイ藤井鹿児島支店洋紙部係長
加 藤 久 雄 様

株式会社レイメイ藤井鹿児島支店洋紙部営業
江 口 修 一 様

はが紙販株式会社代表取締役社長
伊 藤 政 博 様

はが紙販株式会社鹿児島支店支店長
小 斎 平 均 様

はが紙販株式会社鹿児島支店係長(ソフトボール大会世話人)
新 屋 直 生 様

はが紙販株式会社鹿児島支店係長
上 原 康 治 様

児島洋紙株式会社常務取締役
皆 上 豊 治 様

児島洋紙株式会社鹿児島営業所所長
木 本 繁 様

児島洋紙株式会社児島営業所課長代理
松 元 洋 二 様

株式会社網中鹿児島支店支店長
秋 月 雄 司 様

株式会社網中鹿児島支店支店長代理
泥 谷 成 孝 様

株式会社網中鹿児島支店主任
谷 口 護 様

株式会社丸善紙代表取締役社長
福 元 達 男 様

株式会社ふちかみ代表取締役社長
福 田 廣 信 様

株式会社ふちかみ取締役紙業部部長
宮 原 卓 治 様

株式会社ふちかみ紙業部部長代理
濱 上 豊 治 様

株式会社ふちかみ紙業部課長
宮 脇 和 広 様

ハート株式会社福岡支店鹿児島担当営業
黒 木 実 様

東洋インキ九州株式会社代表取締役社長
津 田 勇 様

東洋インキ九州株式会社鹿児島営業所所長
本 部 正 時 様

大日本インキ化学工業株式会社インキ機材事業部事業部長
住 田 和 海 様

大日本インキ化学工業株式会社福岡インキ機材第二営業部部長
柴 川 光 様

大日本インキ化学工業株式会社鹿児島営業所所長
橋 本 五 六 様

大日本インキ化学工業株式会社鹿児島営業所担当
浜 崎 重 義 様

サカタインクス株式会社九州支店支店長
三 宅 悟 様

関連業界ご芳名

サカタインクス株式会社鹿児島営業所長
池上 宏 様

株式会社T&K TOKA福岡支店支店長
元村 信彦 様

株式会社T&K TOKA福岡支店営業係長
岩坪 龍三 様

九州大日精化工業株式会社営業部インキ課課長
蔵田 寛 様

富士フィルムグラフィックシステムズ株式会社九州支店支店長
阿部 英幸 様

富士フィルムグラフィックシステムズ株式会社九州支店
廣島 俊一 様

コニカミノルタグラフィックイメージング株式会社九州支店支店長
伊東 正典 様

コニカミノルタグラフィックイメージング株式会社九州支店課長
秋山 徹 様

コダックポリクロームグラフィックス株式会社九州営業部部長
岩島 正和 様

コダックポリクロームグラフィックス株式会社九州営業部九州営業課
柴田 浩二 様

株式会社メディアテクノロジージャパン福岡支店支店長
石村 和雄 様

株式会社メディアテクノロジージャパン福岡支店営業副部長
畑添 一成 様

株式会社モリサワ鹿児島営業所所長代行
松田 正幸 様

株式会社モリサワ鹿児島営業所システムプランナー
新屋 幸二 様

三菱重工印刷紙工機械販売株式会社課長代理
平野 英典 様

株式会社小森コーポレーション九州支店支店長
首藤 孝 様

株式会社小森コーポレーション九州支店営業
岡田 章宏 様

ハイデルベルグ・ジャパン株式会社福岡支店営業
勝久 進 様

ハマダ印刷機械株式会社鹿児島営業所所長代理
加藤 徳一 様

篠原商事株式会社福岡営業所所長
寒川 美好 様

ダイヤミック株式会社福岡支店長
時田 浩二 様

ダイヤミック株式会社鹿児島営業所長
吉留 勝義 様

有限会社旗本印刷機材店代表取締役社長
畑本 康徳 様

有限会社旗本印刷機材店営業課長
畑本 稔 様

南日本印刷材料株式会社代表取締役社長
池田 輝幸 様

南日本印刷材料株式会社課長
田中 敏春 様

リョービイマジクス株式会社福岡支店長
高尾 仁士 様

リョービイマジクス株式会社鹿児島営業所長
大成 健士 様

萬誠社印刷株式会社鹿児島営業所所長
中村 和弘 様

サンコート株式会社代表取締役社長
山本 康治 様

アキヤマインターナショナル株式会社営業部二次長
竹吉 幹弘 様

西部印刷機材株式会社代表取締役社長
佐々木 裕司 様

日宝総合製本株式会社福岡事業部営業部係長
金重 龍生 様

西日本製本機材株式会社代表取締役社長
樋口 健治 様

有限会社さつまグリーンング専務取締役
須ヶ牟田 和幸 様

株式会社光文堂福岡支店執行役員九州ブロック統括本部長
岩田 克彦 様

株式会社光文堂熊本営業所営業
佐々木 浩二 様

クレオジャパン株式会社西日本営業統括部九州営業所
江口 陽二 様

株式会社ムサシ福岡支店印刷営業第二課
中和 賢希 様

株式会社コムテックス福岡支店係長
権藤 誠 様

文化総合印刷機材株式会社鹿児島出張所所長
塩屋 徳次郎 様

大同生命保険株式会社第三営業課長
上田 大輔 様

(全印工連共済事業委託保険会社)

大同生命保険株式会社第三営業課
月野 りり子 様

(全印工連共済事業委託保険会社)

組合関係参加者

青葉印刷株式会社 社長 川路 精治
専務 川路 周一

株式会社あすなろ印刷 社長 加世堂 雅美

天野印刷株式会社 社長(理事) 天野 玄一
専務 天野 完二
営業部長 木佐貫 良一
工場長 田中 敏昭

株式会社朝日印刷 社長(専務理事) 前田 城輔
営業部部長 新屋 眞澄
営業推進部部長 小長 郁夫
南薩営業所所長 久保 伸二
ライトスタッフ部長 安藤 正和
執行役員生産管理本部長 野上 宗一
執行役員福岡支店支店長 西村 正見
資材管理室室長 永井 弘毅
(ソフトボール大会世話人) 迫田 正広

株式会社イースト朝日 社長 東垂水 正昭
マネージャー 末永 信一
営業部部長 下川路 慶和
営業部主任 竹下 賢治

大阪シーリング印刷株式会社鹿児島営業所
所長 森 美美也
営業 鮫島 慶太

鹿児島ゼロックス株式会社 社長 北原 幸雄
課長 大田 裕之
営業 曾木 輝隆

鹿児島リコー株式会社
マーケティング部部長 牧野田 豊
マーケティング部次長 上迫田 仁
ドキュメントイメージング部部長代理 岩下 格

有限会社木山印刷所 社長 木山 俊之

株式会社キングコーポレーション鹿児島支店
支店長 山下 義美

有限会社錦江印刷 取締役 岩倉 克太郎

株式会社光陽社 社長(理事) 上野 欣一

有限会社笹山印刷 専務(理事) 笹山 雄司

斯文堂株式会社 社長(監事) 高崎 健

株式会社秀英社 社長 今井 和彦

株式会社秀巧社印刷
社長 尾崎 友治
専務 岡村 洋幸
常務 石川 清海
生産部長 長岡 光洋

有限会社昌和堂印刷
社長(理事) 安楽 眞一

第一印刷株式会社
社長(理事) 中谷 良信
社長付 中谷 宗則

有限会社高崎製本 専務 高崎 勝喜

有限会社中央制作センター
社長 野呂 健作

株式会社トライ社 社長 濱田 眞毅
専務 中元 廣美
常務 黒瀬 廣幸
常務 琉子 勝徳

中島印刷株式会社 社長 中島 浩次郎

日進印刷株式会社
社長(理事) 二之宮 武
取締役営業本部長 今西 秋弘
取締役管理本部長 中野 正夫
取締役オフリン部長 西山 良二
取締役社長室長 二之宮 進太郎

有限会社ニッセイ印刷 社長 新森 和江

西村製本所 社長 西村 光行

株式会社日本プロセスセンター
社長 中山 龍也
営業部長 宮路 桂一
営業課長 春田 敏彦

有限会社ノシタ印刷 社長 野下 進

濱島印刷株式会社
社長(理事) 濱島 重徳
常務 前田 幸一
工場長 松村 徳孝
営業部長 馬場 國夫

組合関係参加者

有限会社ビーエム印刷 社長(監事) 平 正 明

淵上段ボール株式会社 常務 森 永 治 文

淵上印刷株式会社 社長(理事長) 柳 正 保
専務 伊 達 篤 郎
常務 小路口 一 男
取締役営業部長 濱 田 一 穂
取締役プリプレス部長 神 野 一 定
(ソフトボール大会世話人) 桜 井 清 人
(ソフトボール大会世話人) 南 勝 弘

文進社印刷株式会社 会長 馬 場 節 也
社長 馬 場 正 蔵
取締役営業部長 藤 崎 正 一

合名会社文尚堂印刷 社長 馬 場 謙 次

株式会社益山印刷 社長(専務理事) 益 山 正 義
常務 益 山 三 郎

みのる印刷有限会社 社長 笠 毛 隆 博

南日本共同印刷株式会社 部長代理 玉 木 郁 夫

株式会社南日本新聞開発センター
社長(副理事長) 明 利 道 弘
取締役営業本部長 大 迫 秀 世
制作本部長 熊 須 修 一
印刷事業部長 上 東 一 豊
印刷部長 時 崎 泰 一
印刷事業部印刷営業課課長代理 篠 原 明
印刷事業部印刷営業課 柚 木 亮
印刷事業部印刷営業課 吉 原 謙 太郎

株式会社南日本新聞オフセット輪転
専務 上 谷 総 一 郎
取締役製作部長(理事) 前 蘭 幸 二
製作部次長 祝 井 力 三
製作部次長 重 山 顕 三 志
総務部部长 仲 田 久 志
業務部課長 戸 高 秀 和

三輪美術印刷 社長 三 輪 保 雄

有限会社モタニ印刷 社長(理事) 茂 谷 浩 司

有限会社本村印刷 社長 本 村 貞 逸
専務 本 村 純 一 郎

有限会社安田印刷 社長 安 田 克 郎

株式会社ヤマガタ鹿児島営業所
課長 安 田 博 次
係長 尾 曲 孝 弘
係長 中 道 伸 文

有限会社山之内印刷 社長 中 島 健 治

協業組合ユニカラー
理事長(副理事長) 岩 重 昌 勝
専務 鈴 木 順 子
常務 新 勝 彦
常務 松 崎 洋 一 郎
相談役 鈴 木 泰 男
相談役 岩 重 三 人

和田印刷株式会社 社長(理事) 和 田 秀 一 郎
専務 梶 井 昭 広
(ソフトボール大会世話人) 木 之 下 正 行

有限会社鮎川印刷 社長(理事) 鮎 川 新 一

川内印刷株式会社 会長(理事) 杉 本 主 一
常務 内 西 博 明
工場長 松 下 道 男
営業 杉 本 主 恵

株式会社オフセット
会長(副理事長) 宮 司 保

有限会社紙屋印刷 社長 紙 屋 秋 道
取締役 紙 屋 洋 子

下青木印刷有限会社 社長(監事) 下 青 木 茂

株式会社宮後印刷 社長(理事) 宮 後 治 八

株式会社新生社印刷
社長(副理事長) 岡 崎 繼 義

株式会社総合印刷 社長(理事) 久 保 健
常務 久 保 健 太 朗

鹿児島県印刷工業組合 事務局長 前 田 利 和
職員 大 久 保 美 幸

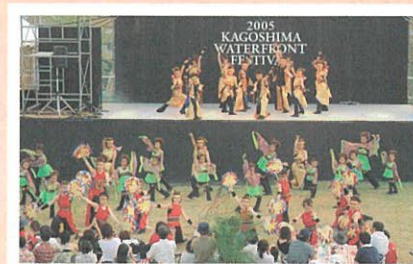
オープニングパフォーマンス

舞踏集団“創” ジュンコ・ジャズダンスカンパニー



▲2005年 宮崎のまつりでベスト10入賞

▼(2枚とも)2003年 渋谷おはら祭り



▲2005年 ウォーターフロントフェスティバル

25年前に高島屋プラザ内、呉服町で鹿児島初のジャズダンススタジオを開設。その頃から、ダンスを通して街を楽しく明るく、元気にできないかを考えてきました。おはら祭りに洋舞では初めて参加、賛否両論を得ました。毎年、市民文化ホールでの公演、野外ライブ、ウォーターフロントフェスティバルでのミニライブショーなどの活動をしている中、3年前から「よさこい大ハンヤ祭り」と出会いました。その後、お蔭さまで準大賞、九州・四国大会40チーム中ベスト7に、宮崎大会でベスト10に入賞など、少しずつですが街の支持が膨らんで参りました。現在は山口、福岡、佐世保、久留米、宮崎、志布志、市比野など、県内外から派遣依頼を受けて、鹿児島の良さを伝えるべく頑張っております。

舞踏集団“創”
ジュンコ・ジャズダンス・カンパニー
代表 池 田 淳 子

●アトラクションのあゆみ



鼓と音ちゃん

平成13年1月10日 第23回印刷年始会
京、祇園の可憐な舞妓鼓と音ちゃん(23)による
優雅で華麗な舞「祇園小唄」



辻 優 先生

平成14年1月11日 第24回印刷年始会
聾者に音楽も指導、バリトン独唱の辻 優先生と
ピアノ・ハーブ演奏永井 哲先生



霧島九面太鼓「和奏」

平成15年1月11日 第25回印刷年始会
第1回東京国際和太鼓コンテスト
大太鼓部門で最優秀賞受賞
霧島九面太鼓「和奏」



リトルチェリーズ玉江2002

平成15年9月3日 南日本出版文化賞受賞祝賀会
本場のグレンミラー音楽祭に世界から1チーム出演。
鹿児島市立玉江小学校ビッグバンド
「リトルチェリーズ玉江2002」



マリアミュージカルアカデミー

平成16年1月8日 第26回印刷年始会
宝塚歌劇団月組に7年在団の瞳 まりあ主宰
マリアミュージカルアカデミーによる
「オズの魔法使い」ハイライト集



鹿児島学芸高等学校 カラーガード隊

平成17年1月14日 第27回印刷年始会
志学館学園鹿児島学芸高等学校
「カラーガード隊」演舞

鹿児島県印刷工業組合

〒892-0847 鹿児島市西千石町12番31号

TEL : 099-222-1839 FAX : 099-223-1463

<URL><http://www.kapia.jp> <e-mail>p-office@kapia.jp

制作協力 湖上印刷